



茶畑と富士山

写真提供 静岡県観光協会

第65回

# 日本母親大会 in 静岡を 応援します



感動のそばに、いつも。



いのち

生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

2019年  
第65回

# 日本母親大会 in 静岡

第1日 分科会

8月24日(土) 12:30~17:00  
(受付開始11:30~)

子どもと教育、暮らしと権利、女性の地位向上、平和と民主主義など30のテーマで話し合います。

会場 グランシップ 焼津文化会館 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

見学分科会(5コース)

両日とも大物産展 母親売店  
書籍バザールを開催

第2日 全体会 8月25日(日) 9:30~14:30  
(受付開始8:45~)

会場 グランシップ 大ホール・海

記念講演 「ビキニ被災から65年  
—核兵器のない平和な未来を—  
講師 富田宏治さん(関西学院大学教授)



- オープニング 和太鼓「濱鼓僧」
- 文化行事 横尾歌舞伎

会場 グランシップ 中ホール・大地

記念講演 「女性差別撤廃条約採択40年  
—ジェンダー平等の実現めざして—  
講師 浅倉むつ子さん(早稲田大学名誉教授)



- オープニング ハレルヤ君の津軽三味線
- 文化行事 「三社祭礼囃子」

会員券 1日 2,500円

25日(日)にお弁当が必要な方は各県実行委員会  
に注文してください。

1歳以上の子どもさんを保育します。(両日)  
申し込みは8月9日(金)までに各県実行委員会へ。

主催 第65回日本母親大会実行委員会 東京都千代田区二番町12-1 TEL03-3230-1836 FAX03-3230-1837

開催 静岡県母親大会実行委員会 静岡県静岡市葵区春日2-9-1 三上工業 2F TEL・FAX054-253-6081

協力 東海各県母親大会実行委員会(愛知・岐阜・三重)

後援

〈マスコミ〉朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、NHK、フジテレビジョン、TBSテレビ、テレビ東京、朝日新聞静岡総局、沼津朝日新聞、毎日新聞静岡支局、中日新聞東海本社

〈自治体・教育委員会〉静岡市・同教育委員会、浜松市・同教育委員会、沼津市・同教育委員会、熱海市・同教育委員会、三島市・同教育委員会、富士宮市・同教育委員会、伊東市・同教育委員会、島田市・同教育委員会、富士市・同教育委員会、磐田市・同教育委員会、焼津市・同教育委員会、藤枝市・同教育委員会、御殿場市・同教育委員会、袋井市・同教育委員会、裾野市・同教育委員会、湖西市・同教育委員会、伊豆市・同教育委員会、伊豆の国市・同教育委員会、東伊豆町、河津町・同教育委員会、南伊豆町・

同教育委員会、西伊豆町、函南町・同教育委員会、清水町・同教育委員会、長泉町・同教育委員会、小山町・同教育委員会、吉田町・同教育委員会、川根本町・同教育委員会、森町・同教育委員会

〈団体〉JA 全国女性組織協議会、主婦連合会、全国消費者団体連合会、日本宗教者平和協議会、公益財団法人第五福竜丸平和協会、静岡県消費者団体連盟、静岡県保険医協会、プラムフィールド、静岡市女性の会連絡会、静岡女性史研究会、静岡大学教職員組合、生活協同組合パルシステム静岡、静岡 YMCA・静岡県学校給食ネットワーク他32団体(4/16現在)

# 第65回 分科会

# 8月24日(土) 12:30~17:00

(受付開始 11:30~)

**会場** グランシップ / 焼津文化会館 / 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

会場	テーマ	会場/参加人数	助言者・パネリスト
グランシップ			
1	<b>アンダー49の分科会</b> 東海道 心ほっこりおしゃべり茶屋 ききたいいいたいつながりたいー子育て・介護・働き方etcー	展示ギャラリー 100人	各分野の先輩たち
2	<b>親子で遊ぼう</b>	会議室901~903 各30人	横山昭吾 (人形劇団茶問屋ショーゴ) 斉藤照正 (おもちゃコンサルタントマスター)
8	<b>ネット社会に生きる子どもたち</b> ー インターネット・SNS・スマホの功罪	会議室1001-1 120人	長谷川友彦 (高校教師)
9	<b>地域を農業・林業・漁業の力でよみがえらせよう</b> 「家族農業10年」のスタートにあたって	会議室1002 72人	関根佳恵 (愛知学院大学) 杵塚 歩 (ちいとらっつ農舎) 難波清芽 (森の蘇り) 二平 章 (全国沿岸漁民連)
10	<b>SDGs(持続可能な開発目標)をどう生かす</b> ー 貧困 安全な水 食料 気候変動 海洋汚染	会議室910 138人	内田聖子 (アジア太平洋資料センター)
11	<b>日本の食を考える</b> ー 食品ロス 農薬などの環境汚染 遺伝子組み換え食品	会議室1003 60人	天笠啓祐 (ジャーナリスト)
12	<b>災害に強い街づくり</b> ー 自然災害から命を守る 行政・地域の役割	会議室904 72人	岩田孝仁 (静岡大学)
14	<b>人権としての社会保障</b> ー 誰もが安心して受けられる医療・介護・福祉・年金を	会議室1001-2 180人	本田 宏 (医師)
15	<b>消費税増税と私たちの暮らし</b>	会議室1101 45人	鳥畑与一 (静岡大学)
16	<b>カジノ導入は誰のため</b> ー 子ども・地域・経済への影響	映像ホール 94人	桜田照雄 (阪南大学)
17	<b>未来のエネルギーと原発を考える</b>	会議室908 72人	和田 武 (自然エネルギー市民の会)
24	<b>いまこそくらしに憲法をいかそう</b>	中ホール・大地 1200人	小森陽一 (東京大学)

## 特別企画

28	<b>映画「ザ・思いやり II」を観て税金の使われ方を考える</b>	交流ホール 400人	リラン・バクレー (映画監督)
30	<b>富士山の自然と歴史・文化 富士山を守るために</b>	会議ホール・風 498人	田代 博 (日本地図センター) 静岡県富士山世界遺産センター

## 会場 焼津文化会館

18	<b>リニア中央新幹線はほんとに必要?</b> ー 自然破壊 水 残土 電磁波	練習室 70人	林 克 (リニア新幹線を考える静岡県民ネットワーク)
23	<b>「沖縄」と連帯して</b>	小ホール 600人	中村 司 (沖縄統一連)
25	<b>歴史の真実を学ぼう</b> ー 戦争の被害と加害 俳人金子兜太の戦争体験	第1・2会議室 120人	児島芳樹 (NHKディレクター)
26	<b>メディア</b> ー フェイクニュースと民主主義	展示室 100人	永田浩三 (武蔵大学)

## 特別企画

29	<b>ビキニ水爆被災と核廃絶運動</b> ー 『西から昇った太陽』上映 核被災を次の世代へ	大ホール 1300人	間間 元 (医師) 市田真理 (第五福竜丸平和協会)
----	--	---------------	-------------------------------

会場	テーマ	会場/参加人数	助言者・パネリスト
静岡県男女共同参画センター「あざれあ」			
3	<b>豊かな放課後を子どもたちに</b> ー 学童保育 子どもたちに安心・安全な「居場所」を	504会議室 42人	木村美登里 (全国学童保育協議会)
4	<b>お金の心配なく学べる教育を</b> ー 授業料 給付型奨学金 就学支援制度	第2研修室 56人	津富 宏 (静岡県立大学)
5	<b>学校はいま</b> ー 改訂学習指導要領 教科書 部活動 長時間労働 民営化 産業化	第3会議室 81人	小畑雅子 (全日本教職員組合)
6	<b>子どもの心によりそって</b> ー 引きこもり 不登校・登校拒否	大会議室 144人	広木克行 (神戸大学)
7	<b>すべての子どもの豊かな発達を</b> ー 発達障害 特別支援学校と進路	小ホール 70人	南 寿樹 (NPO法人くるみの会)
13	<b>障がい者も豊かな人生を</b> ー 就労 働き方 性的もんだい	502会議室 63人	絹田敬子 (きょうされん)
19	<b>「働き方改革」でどう変わる私たちの働き方</b>	第2会議室 48人	中澤秀一 (静岡県立大学)
20	<b>多様な性を認め合う社会へ</b> ー LGBTQのことなど	501会議室 99人	浦狩知子 (LGBTの家族と友人をつなぐ会)
21	<b>女性と人権</b> ー ジェンダー平等 DV セクハラ・パワハラ #Me too	第1研修室 88人	角田由紀子 (弁護士)
22	<b>母親運動の歴史を学び引き継ごう</b> ー 各県・地域の運動交流	505会議室 42人	運営委員会

## シンポジウム

27	<b>子どものいのちと尊厳をどう守る</b> ー 子どもの権利条約をいかして	大ホール 358人	横湯園子 (心理臨床家) 望月 彰 (名古屋経済大学) 掛川亜季 (弁護士) 伊藤由紀夫 (NPO非行克服支援センター)
----	---	--------------	---

## 見学分科会

テーマ	定員	助言者
31 東富士演習場見学と富士山五合目から雄大な富士山を仰ぐ	40人	渡辺喜一 (御殿場平和委員会)
32 三島のせせらぎ歩きと柿田川湧水 (健脚コース) ~NPO法人「グランドワーク三島」のとりくみに学ぶ	40人	渡辺豊博 (「グランドワーク三島」事務局長)
33 久能山東照宮と興津清見寺 (健脚コース) ~江戸時代の朝鮮通信使の足跡をたどる	40人	佐野明生 (郷土史研究者)
34 浜岡原子力発電所見学と地元住民との交流	40人	桜井和好 (元教員)
35 茶の都ミュージアム見学とお茶にまつわる民衆の歴史を知る	40人	中澤久志 (茶農業経営コンサルタント)

\* 参加については、各県母親大会実行委員会(静岡県をのぞく)に事前申し込みが必要です。当日参加はできませんのでご注意ください。  
申込期間 6月1日(土)~20日(木) 費用:バス代2000円、分科会によっては、入館料などが必要です。  
各コースとも定員を超えた場合は抽選になります。参加の決定は県連絡会を通じてお知らせします。